

松阪・保冷材の三重化学工業

新ブランド「メディアン」立ち上げ

【松阪】保冷剤の老舗メーカー「三重化学工業」(松阪市大口町)の山川大輔社長(右)は二十一日、市役所で記者会見し、医療機器ブランド「メディアン」



を立ち上げたと発表した。主に巻く三日月形冷却材「くるっとクール」や急性期用冷却材「アイシングフットG」などがある。

同社は昭和三十一年に創業。保冷剤「スノーパック」が洋菓子や精肉、魚介類のテイクアウトや輸送に使われている。平成十八年に医療分野に参入した。ブランド名は「メディカル」と、湿布を意味する「魔法」、「安心」、「安全」を掛け

新ブランド「メディアン」を立ち上げ、商品をPRする山川社長(右)松阪市役所で

融裁金総裁カシメの金総裁「この調子で進めば」とも、調査完了後に判断する。当初予定していた最終報告の

合わせた。

市が中小企業の新規事業への進出や商品開発力・営業力の強化を支えるため新設した「中小企業ハンスオ支援事業」に公募六社の中から選ばれた。市の補助金を得て、医療や介護、スポーツの展示会へ出展し、

日産自動車は21日、生産事業を担当する松元史明副

近畿大学医学部と共同開発

二件に取り組んでいる。山川社長は「氷と違い、冷却材は凍らず患部にフィットする」とアピールし、「出展などで新規のお客ができてきた。病院だけでなく学校の保健室でも活用してほしい」と抱負を語った。

新商品

2銘柄を発売

J・T、国産薬たばこ100%セブンスターブランド
日本たばこ産業(J・T、小泉光臣社長)は二月上旬、セブンスターブランドから、国産薬たばこを100%使用した「セブンスター・ライムリーブ・12・ボックス」と「セブンスター・ライムリーブ・8・ボックス」を発売する。

今回発売の「セブンスター・ライムリーブ」は、国産薬たばこの厳選部位を100%使用することで、国産薬たばこの特長であるしつとりと濃厚感のある味わいと、やわらかく重量感のある煙の広がりをもよほすようにしている。

二銘柄ともに一箱二十本入りで税込み四百八十円。

みえの経済

MIYOKAZAI